

P6000-1706 対象商品 P6000 シリーズ

電球の交換・お手入れ

電球の交換について

電球は、器具表示のランプをご使用ください。指定以外の電球を使用すると、火災の原因となることがあります。

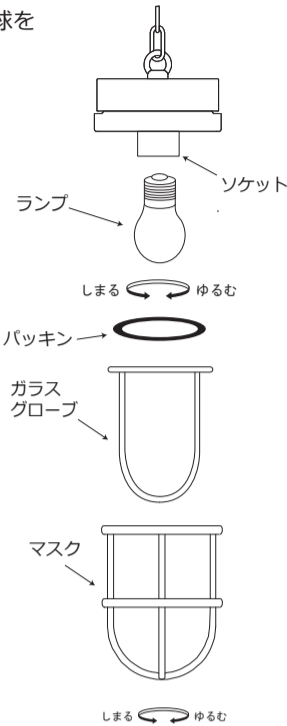
電球の交換方法

1. 電源を切り器具の温度が下がってから行って下さい。やけどや感電の原因となることがあります。
2. マスクを反時計回りに回して本体からマスクとガラスグローブ、パッキンを外して下さい。
3. 電球を交換し、外した部品を取付けて下さい。

お手入れについて

- ・明るく安全にご使用いただくために、定期的に清掃、点検して下さい。(6ヶ月に1回程度)
- ・汚れを落とすには、石けん水にひたした布をよくしぼってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- ・シンナー、ベンジン等揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけないでください。変色・破損の原因となります。
- ・照明器具の取り替え時期の目安は、通常の御使用状態において約8年から10年です。安全に使用するために、5年に1回程度の器具の点検および、6ヶ月に1回程度の清掃を行うようにして下さい。

⚠ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

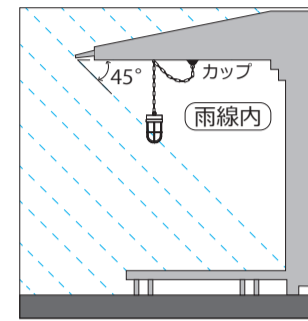


お客様へ お買い上げ有り難うございます。ご使用前にお読みのうえ、正しくお使いください。本冊子は必ず保管してください。尚 説明図は、抽象化した共通図です。

⚠ 警告

- 器具を改造したり部品交換をしないでください。火災・感電・落下によるけがの原因となります。
- ランプは器具表示の物を使用してください。間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因となります。
- 異常を感じた場合、速やかに電源を切ってください。工事店、販売店にご相談ください。
- 器具や電球(ランプ)を布や燃えやすいもので覆わないで下さい。火災、感電の原因となります。

仕様・防滴型 天井面取付け専用



本照明器具は軒下での使用が可能な防滴型の照明器具です。本体とコードは防滴処理がされておりますが、カップ部は防雨型ではありませんので、雨線内に入るように雨が直接掛からない場所にお取付けください。

⚠ 注意

- 本体の取付、取外しは、工事店、販売店に依頼してください。
- 点灯中や消灯直後のランプにさわらないでください。ランプやその周辺が加熱しておりやけどの原因となります。
- 器具の間にストーブなど、温度の高くなる物を置かないでください。火災の原因となります。

定格	使用ランプ	
使用電圧 AC100V	P6000(LE表記無し) 白熱電球 E26 40W	P6000 LE(LE表記あり) 電球型LED E26 5W (非調光)

安全に関するご注意

器具の施工には、電気工事士の資格が必要です。必ず工事店、電器店に依頼してください。

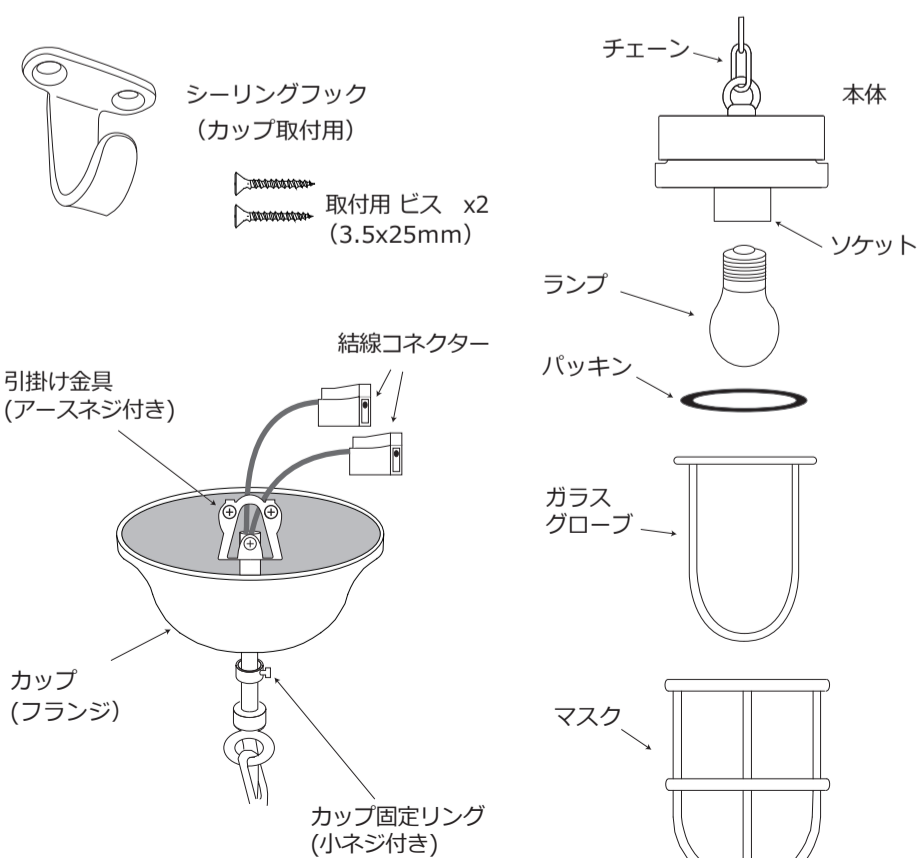
⚠ 警告

- この器具は、室内または軒下用 吊り下げ照明器具です。下記の使用環境、条件では使用しないで下さい。感電火災落下の原因となります。
 - ・ 常時、周囲温度が35℃以上になる所。
 - ・ 風呂場など、常に湿気が多い(85%以上)所。
 - ・ 振動・衝撃の激しい所や、腐食性ガス・可燃性ガスの生じる所。
 - ・ 粉塵の多い所。
 - ・ 床面、壁面への取付。
- 器具の施工は、施工説明書にしたがい確実に行ってください。施工に不備があると火災、感電、落下の原因となります。
- 取付方向の指示をまもって下さい。指示以外の取付をすると火災・落下してけがの原因となります。

⚠ 注意

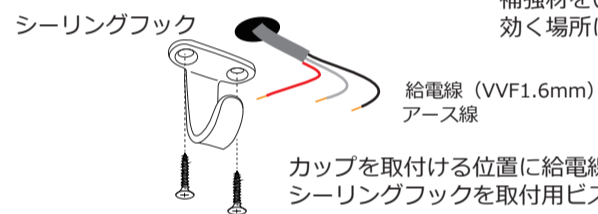
- 器具に表示された電源電圧の±6%以内で使用して下さい。火災・感電の原因になります。
- 温度の高くなる物の上に取付けないでください。ガス機器やその排気管の付近に取付けないでください。火災の原因になります。
- P6000 LEに付属のLEDランプは調光機能付きの回路には使用できません。(100%点灯でも不可)

各部の名前と付属部品 ⚠ 注意 施工前に部品をご確認ください。



取り付け方 ⚠ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

1. シーリングフックの取付け

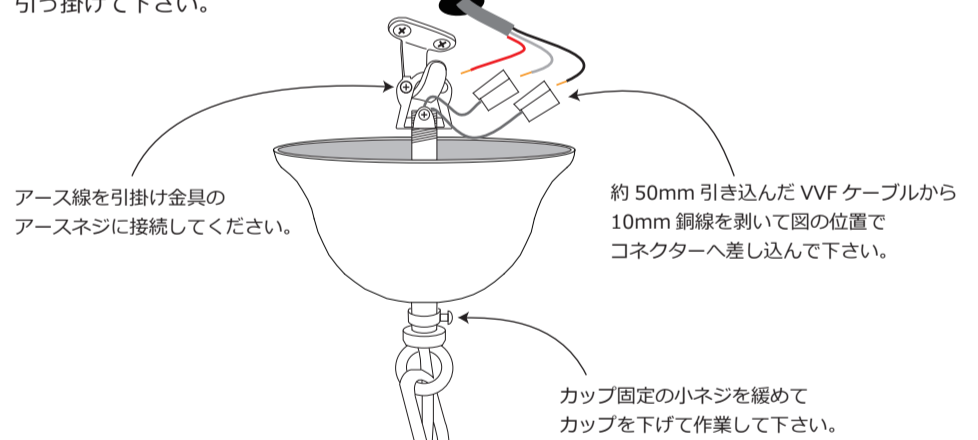


※シーリングフックを取付ける面には補強材を入れるなどし、ビスがしっかりと効く場所に取付けてください。

2. カップの取付けと配線の接続

カップの引掛け金具をシーリングフックに引っ掛けて下さい。

⚠ 必ずD種(第三種)設置工事を行ってください。

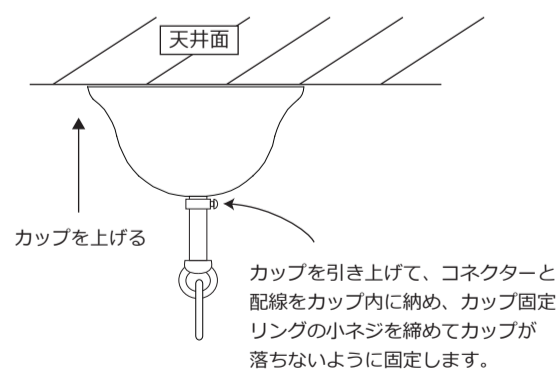


アース線を引掛け金具のアースネジに接続してください。

約50mm引き込んだVVVFケーブルから10mm銅線を剥いて図の位置でコネクターへ差し込んで下さい。

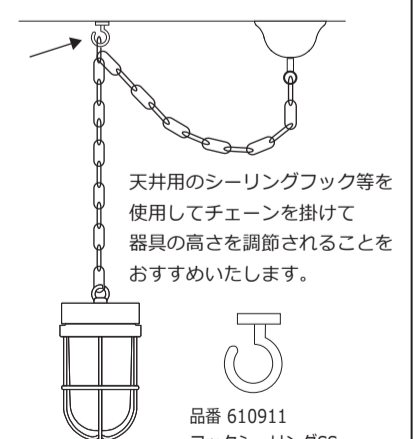
カップ固定の小ネジを緩めてカップを下げて作業して下さい。

3. カップの固定方法



※小ネジはカップが落ちない程度に軽く締めてください。強く締めすぎるとネジが破損する恐れがあります。

4. 器具の高さを調節する場合



天井用のシーリングフック等を使用してチェーンを掛けて器具の高さを調節されることをおすすめいたします。

品番 610911
フックシーリングSS
(別売り)

天井面への取付け ⚠ 注意

- ペンダントランプ用の引掛けシーリング、埋込み型ローゼットには対応していません。
- 傾斜天井面への取付けは、30度までですが、吊フック等を使用すれば、45度まで対応できます。吊フックに関しては一般市販品でチェーン等を含んだ重量に耐える商品をご使用ください。